

消化器内科

主任部長 岡田 光生

【当科の紹介】

岡田光生主任部長、青野礼部長、北岡真由子部長、梅下仁科長、大川良洋科長、榮枝弘司顧問ほか医員 5 名、専攻医 2 名、非常勤医 5 名の総勢 18 名で診療を行っている。肝疾患、胆膵疾患、消化管疾患それぞれの領域や IBD を専門とする医師が診療を行い、消化器疾患全域を満遍なく、かつ専門性高く診療している。検査、治療手技としては ESD、ERCP、interventional EUS、小腸内視鏡検査、RFA、EIS などあらゆる検査、治療手技を行っている。また、消化管出血や胆道感染症などの救急疾患も数多く診療している。

【施設認定】

日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本肝臓学会認定施設
日本消化管学会指導施設
日本門脈圧亢進症学会技術暫定教育施設
日本胃癌学会認定施設 B

【人事】

増員 4 名

吉本崇典医員は 2025 年 4 月より、入局。（前任は兵庫医大消化器内科）

村川和也医員は 2025 年 4 月より、内科専攻医の 1 年間の院外研修を愛媛県立中央病院で終え復帰。

鈴木龍哉医員は 2025 年 4 月より、内科専攻医の 1 年間の院外研修のため高知赤十字病院より着任。

矢野佳奈子医員は 2025 年 4 月より、内科専攻医の 1 年間の院外研修のため大阪南医療センターより着任。

減員 2 名

江口直輝医員は 2025 年 4 月より、内科専攻医の 1 年間の院外研修のため、済生会泉尾病院へ出向。

柴田真友子医員は 2025 年 4 月より、内科専攻医の 1 年間の院外研修を終え、大阪南医療センターへ帰院。

【診療実績】

内視鏡件数総数は前年同様 7000 件弱であった。

ERCP は 683 件でやや減少（前年比 87%）。

ESD は 124 件で著明に増加（前年比 146%）。

HCC に対する化学療法は 48 例で著明に増加（前年比 150%）。

入院患者数は 2223 人でやや増加（前年比 107%）。

内視鏡検査、治療

総数 6960 件

上部内視鏡検査 3567 件（治療内視鏡 660 件）

下部消化管内視鏡検査 2325 件（治療内視鏡 705 件）

小腸内視鏡検査 43 件（カプセル内視鏡 21 件、バルーン内視鏡 22 件）

ERCP 683 件

胆膵 EUS 342 件（FNA28 件、interventional EUS 21 件）

主な治療内視鏡

ESD 124 件（食道 8 件、胃 68 件、大腸 46 件）、G-LECS 2 件

EMR/Polypectomy 595 件（食道 5 件、胃 21 件、十二指腸 9 件、大腸 560 件）

止血術 180 件（上部 132 件、下部 48 件）

EIS 28 件、EVL 32 件

肝臓

肝腫瘍生検 10 件

通常肝生検 24 件

RFA 30 件、PEIT 4 例

TACE 49 件

化学療法 48 例（複合免疫療法 34 例、分子標的薬 14 例）

【学術活動】

本年も研究会、学会において多数の演題を発表し、優秀演題賞も 3 演題で受賞した。

また、論文掲載を 1 編（学会和文誌 1 編）行った。

【2025 年を振り返って、雑感】

2025 年は産休育休明けの医局員も復帰し、マンパワーがアップした。

長時間を要する ESD や特殊な ERCP が増加した。

2026 年度は専攻医が多く入局する予定であり、指導をしっかりと行いたい。

【今後の展望】

現在、診療数、診療内容ともに県下の基幹病院として十分な役割を果たしているが、今後もより一層診療数を増やし、診療内容の充実を行うことを目標としている。そのために以下のことを予定している。

1.病診連携の強化

2.医局員のキャリアアップ

地域講演会や病院訪問などの広報活動を実施しており、今後も継続していく。

また、科長、医員に対しては学会での発表にとどまらず、論文投稿、学会評議員や指導医資格の取得を促す。

次のステップとして、学会総会での主題演題の発表を目指す。

院内においては消化器内科にとどまらず、内科全体や病院全体を考慮した働き方を求め、未来の近森病院を支える人材育成を行う。

【学会発表・論文】

演題名	発表者 共同演者	学会名	開催日時
腹膜播種を伴う進行胃癌に対して ni volumab+SOX を施行後 conversion surgery にて病理学的に CR が確認された 1 例	大東雄太 岡田光生	第 20 回日本胃癌学会 総会	2025/3/12-14 名古屋
悪性腹膜中皮腫の 2 例	竹倉暁大 町田彩佳、梅下仁、岡田光生	第 132 回内科学会四 国地方会	2025/5/25 高知
慢性活動性 EB ウイルス感染症	八木啓 榮枝弘司	第 61 回肝臓学会総会	2025/6/5-6 東京
術後再建腸管の胆管結石症例に対し 超音波内視鏡下順行性治療により 結石除去を行った 1 例 (研修医・専攻医 最優秀演題賞)	大東雄太 大川良洋	第 134 回日本消化器 内視鏡学会四国支部 例会	2025/6/21-22 高知
人工血管置換術後 5 年目に大動脈十 二指腸瘻を来した症例	岡本大輝 岡田光生	第 134 回日本消化器 内視鏡学会四国支部 例会	2025/6/21-22 高知
感染性大動脈瘤の術後に生じた横隔 膜ヘルニアの 1 例	矢野佳奈子 北岡真由子、岡田光生	第 134 回日本消化器 内視鏡学会四国支部 例会	2025/6/21-22 高知

肉芽腫性胃炎（granulomatous gastritis）の2例	梅下仁	第134回日本消化器内視鏡学会四国支部例会	2025/6/21-22 高知
慢性収縮性心膜炎により蛋白漏出性胃腸症をきたし心膜剥離術にて改善した肝硬変の1例 （四国支部研修医奨励賞）	秋澤麗菜 榮枝弘司	第123回日本消化器病学会四国支部例会	2025/6/21-22 高知
<合同シンポジウム> 直腸NETに対する内視鏡的切除症例の問題点の検討	岡田光生	第123回日本消化器病学会四国支部・第134回日本消化器内視鏡学会	2025/6/21-22 高知
1週間の柿摂取で形成され、コーラ溶解療法を併用し内視鏡的に除去し得た巨大柿胃石の1例	中澤羽琉 町田彩佳	第78回高知医師会学会	2025/8/16 高知
紫斑のないIgA血管炎の1例	李聖一 岡田光生	第73回高知医師会学会	2025/8/16 高知
胃全摘・胆管空腸術後の門脈本幹閉塞による縮腫吻合部静脈瘤に対して経皮経脾的静脈瘤側線術およびPSEを同時に試行した1例	矢野佳奈子 榮枝弘司	第32回門脈圧亢進症学会	2025/9/11-12 奈良
内視鏡所見では食道静脈瘤と鑑別を要した食道静脈奇形の2例	田村諒太 榮枝弘司	第32回門脈圧亢進症学会	2025/9/11-12 奈良
当科で経験したLymphocytic colitis症例の臨床的検証	矢野佳奈子 榮枝弘司	JDDW2025	2025/10/30-11/2 神戸
紫斑のないIgA血管炎の1例	李聖一 榮枝弘司	第124回日本消化器病学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
抗重力位空嚥下訓練にて食道期嚥下障害が著名に改善した食道アカシアの1例	大東雄太 青山圭、岡田光生	第124回日本消化器病学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島

バリウムを使用した上部消化管造影後に朝刊裂孔をきたした 1 例	山本駿 山本萌夢、岡田光生	第 124 回日本消化器病学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
プデソニドの内服にて軽快した IrAE 腸炎の 1 例 (本部専攻医奨励賞)	鈴木龍哉 岡田光生、栄枝弘司	第 124 回日本消化器病学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
特発性好酸球増多症候群に伴う好酸球性肝炎に対するステロイド投与中に急性増悪を 2 回認め、自己免疫性肝炎が疑われる 1 例	町田彩佳 栄枝弘司	第 124 回日本消化器病学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
1 週間の柿摂取で形成され、コーラ溶解療法を併用し内視鏡的に除去し得た巨大柿胃石の 1 例	中澤羽琉 町田彩佳	第 135 回日本消化器内視鏡学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
ESD で切除後、慎重に経過観察している Rindi 分類 typeⅢ胃神経内分泌腫瘍(NET)の 1 例	梅下仁 岡田光生	第 135 回日本消化器内視鏡学会四国支部例会	2025/11/15-16 徳島
<合同企画> 多様な働き方が育むキャリア形成 ～当院医師達の歩みと次世代への道標～	北岡真由子	第 124 回日本消化器病学会四国支部・第 135 回日本消化器内視鏡学会	2025/11/15-16 徳島
保存的加療で軽快した大網梗塞の 1 例	山崎開斗 北岡真由子、岡田光生	第 133 回日本内科学会四国支部例会	2025/11/30 高松
収縮性心膜炎によるうっ血性肝障害の合併により黄疸が増悪し、心膜剥離術により改善した Dubin-Johnson 症候群の 1 例	絹川仁康 栄枝弘司	第 46 回日本肝臓学会西部会	2025/12/4-5 下関
アセトアミノフェン内服による遅発性肝不全の 1 例	町田彩佳 栄枝弘司	第 46 回日本肝臓学会西部会	2025/12/4-5 下関

研究会発表

演 題	発表者 共同演者	研究会名	開催日時
特発性好酸球増多症候群の PSL 投与中の肝障害増悪例	栄枝弘司		高松
Teckknife を使用した ESD	矢野慶太郎	第 2 回黄金ロード in 高知	2025/3/18 高知
MASLD における脂質・糖質管理の重要性	栄枝弘司	幡多医師会	2025/3/18 高知
ウィルス性肝炎と脂肪性肝疾患のこれまでとこれから	栄枝弘司	土長・香美郡医師会	2025/7/24 高知
特発性好酸球増多症候群に伴う好酸球肺炎に対するステロイド治療中に急性増悪を 2 回認めた 1 例	栄枝弘司	第 243 回高知肝疾患 症例検討会	2025/10/21 高知
胃病変の ESD 症例	北岡真由子	第 2 回高知拡大内視 鏡研究会	2025/10/25 高知
ESD ポケット法について	矢野慶太郎	第 163 回高知消化器 疾患研究会	2025/11/27 高知
胃病変(胃 MiNEN の 1 切除例)	北岡真由子	第 163 回高知消化器 疾患研究会	2025/11/27 高知

雑誌掲載

タイトル	著者 共同執筆者	掲載誌 出版社	
EUS-FNA が食道に接する肺結核の診断に有用であった 1 例	梅下仁 大川良洋、岡田光生、北岡真由子、前田真佐、町田彩佳、吉田莉奈、村川和也、矢野慶太郎、中嶋絢子	gastroenterological endoscopy	第 66 回、 第 1 号、2025